道徳科学習指導案

単元名：

「ドッジボール対決」

(全1時間扱い中 第1時)

授業日時 2021年10月18日(月)第2校時

授業学級 5年西組

授業会場 5年西組教室

授業者

指導者

(1) 主眼 (授業の手立て&ねらい)

(○○の子ども達が) ○○の場面で、○○を通して、○○を□□することができる/できるようになる。

『ドッジボール』を読んだ子どもたちが、その内容を5年西組に当てはめて5年東組の児童と話すことができない状況について賛成か反対かを考える場面で、友達の見たり聞いたり提示される条件によって考えが変わるのかを考える活動を通して、自分の考えを深めたり友達の見たり聞いたりを受け入れ考えに取り入れることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導入	1. 『ドッジボール』を読む		※授業前に Chrome Book を机に準備しておく	5
			「今日は、教科書 p.85 のドッジボールについてやっていきましょう」	
			「今日は、先生が本文を読むので皆さんは、集中して聞いていてください。」	

展開	<p>2. ドッジボール対決の内容をこのクラスに当てはめる。</p>	<p>「中休み遊べない??」 「一緒に帰るのは??」 「学校以外でどうしてもあの子としゃべらないといけない機会があるけどどうしよう」 「ならドッジボールやらなくていい」</p>	<p>「ありがとうございます。」 「みんなね、それぞれに感想があると思います。」 「でも、今日はこれをこのクラスに当てはめて考えてみたいと思います。」 「西組と東組でドッジボールで対決することを考えてみてください」 「そのときに、作戦はばれてはいけなくて、ドッジボール対決の日までは東組の子と一切しゃべってはいけません しゃべっていけないのはクラスの団結のためです」</p> <p>「遊ぶことはいいけどその姿を見て、クラスで決めた作戦がばれないように決まりを守っている人たちはどう思うかな」 <u>※反応がないのであれば一人で考える、時間にする</u></p> <p>「皆さんは 5 東の子と離せないクラスの雰囲気 あなたは賛成ですか反対ですか ※まずは一人で考える</p>	5
----	------------------------------------	---	--	---

【学習問題】 5 東の子と離せないクラスの雰囲気にあなたは賛成ですか反対ですか

	<p>3. 自分の立場を決めてその立場をスプレッドシートに考えを書き込む</p>		<p>○最初にどちらの立場かを考える 「まずは一度、自分が賛成か反対かを考えてみてください。」 「考えられた人は、Chrome Book を開いてスプレッドシートに自分の立場とその理由を書き込んでみてください。 <u>※ここでコメント機能に触れて、気になる意見があったらコメントでその人の考えを聞いてみる様に促す。</u></p>	5
	<p>4.書き込まれた、考えを見て設定を加えてみる。</p>	<p>「話すことを制限してまでドッジボール対決をする必要はないと思う」</p>	<p>○いくつか加える設定想定しておく。クラス全体の雰囲気を見ながら加える設定は決める。 <u>※加える設定は1つにすること。</u></p> <p>「でも東組の人と話さないのは、西組が勝つために必要なことで。団結するためにやっているんだよ」 →この場合には「団結とは何だろう」と</p>	15

		<p>ドッジボール対決にそこまで思い入れがないから、やらなくていい」</p> <p>「団結っていうけど、これは団結ではないと思う。」</p>	<p>いうことに方針を定めて授業を進行する」</p> <p>「じゃあ、勝ったクラスには春休みにクラスでの旅行をプレゼントしますよとなったら？考えは変わるかな？」</p> <p>「賛成だった人も、旅行があるから自分は頑張れるのか、旅行があるからといって話せないということは許されるかどうかをもう一度考えてみてください。」</p> <p>→「条件があることによって変化する想いなのか、変化しないのか」といった事に焦点化し考えの違いを認め合えるようにさせる。</p> <p>※当日までのもう少し反応を考えて、返答を想定しておく</p> <p>「でも、団結って辞書で調べると、共通の目的のために一つにまとまることなんだよね」「物語を見ると、旗造ったり応援したり、作戦したりでそれぞれが勝つために必要なことしてるよね、これは団結じゃないかな？」</p> <p>→この場合には「団結とは何だろう」ということに方針を定めて授業を進行する」</p> <p>「考えがまとまった人から、スプレッドシートに書き込んでください」</p> <p>「自分の考えが書き込めた人は、コメント機能を使って、他の人の意見を見ながらコメントしてみてください」</p> <p>「またコメントを受けた人はそのコメントに返信してみてもいいです。」</p>	10
--	--	--	---	----

5. 加えた設定に対してもう一度考えてみる。

終末	6. 最終的に自分 はどのような 考えを持った のかをスプレ ッドシートに 書き込む。	「それでは、最後に今日の授業を踏まえて皆さんが感じたことや考えを書き込んでください」	2
	<p>【本時の評価（評価する対象）】 自分の考えを深めたり、友達の意見を受け入れ考えに取り入れることができる。（スプレッドシートへの書き込み）</p>		